

こおりやま 市議会だより



第194号 - 令和2年9月定例会 -



コロナに負けず、豊かに実る「あさか舞」
(郡山産最高級米ASAKAMA1887の収穫)



発行日：令和2(2020)年11月1日
発行：郡山市議会
編集：郡山市議会広聴広報委員会
〒963-8601 郡山市朝日一丁目 23 番7号
TEL 024-924-2521 FAX 024-938-2810
メールアドレス soumugiji@city.koriyama.lg.jp

主な掲載内容

9月定例会のあらまし、常任委員会の審査状況	2頁
議決結果等	3頁
議会PDCAサイクル、第3回臨時会	4頁
決算特別委員会	5頁
市政一般質問	6～15頁
議会改革特別委員会、政策等調査検討会	16頁
オンライン傍聴とは？	17頁

令和2年9月定例会のあらまし

感染症対策・学習保障等に要する経費を含む一般会計補正予算など議案37件、議案1件を可決、令和元年度決算等議案34件を認定

9月定例会を、9月2日から9月29日までの28日間にわたり開催しました。

初日は、会期の決定、諸般の報告に続き、継続審査していた請願2件のうち、1件の取下げを承認し、1件は賛否が分かれ、2人の議員から賛成の討論があり、採決の結果、賛成少数で不採択としました。

続いて、議会改革特別委員会から委員長報告がなされ、付託案件について、全会一致で可決しました。

8日から11日までは、17人の議員が市政一般質問を行いました。

14日と15日は、4つの常任委員会、付託された議案35件と請願3件を審査しました。

17日の本会議では、各常任委員会から審査結果の報告を

受け、賛否が分かれた議案等について3人の議員から賛成・反対の討論がありました。

採決の結果、議案34件を全会一致で、一般会計補正予算（第10号）を賛成多数で可決したほか、請願1件を賛成多数で一部採択・一部不採択、2件を賛成少数で不採択とし、意見書の議案案1件を全会一致で可決しました。

24日から29日までは、決算特別委員会を開催し、追加提出された令和元年度決算認定等議案34件を審査しました。

最終日となる29日の本会議では、決算特別委員会から審査結果の報告を受けた後、令和元年度決算認定等議案34件を全会一致で可決及び認定し、追加提出された人事案件2件に全会一致で同意しました。

常任委員会の審査状況

総務財政常任委員会

問 マイナポイントに係る申込み支援等の内容は。

答 国のマイナポイント事業に係る特設ブースを本庁と富田・大槻・安積・富久山の4つの行政センターに設置し、申込みの支援を行う。

また、マイナポイント専用ダイヤルを設置し、市民からの問い合わせに対応する。

環境経済常任委員会

問 水位計及び監視カメラを設置する14か所の防災重点ため池の選定理由は。

答 市内94か所の防災重点ため池について、総貯水量、下流域の公共施設や人家等の数、堤の高さと長さ、被害想定戸数等を各々に点数化し、14か所を選定した。

建設水道常任委員会

問 カルチャークパークなど、多くの市民が利用する施設のトイレ及び手洗いの改修について、その内容は。

答 新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、極力手を触れずに済むよう、トイレは、自動洗浄機能等を備えた洋式化を進め、手洗いは、自動洗浄化を進める。

文教福祉常任委員会

問 要介護認定調査事務にAI（人工知能）を導入すると、期待される事業効果は。

答 調査結果の確認作業にAIを活用することにより、事務の効率化を図るものであり、導入により事務の負担軽減と申請から認定までの期間短縮が期待される。

今後は、判定精度の向上を図りながら、システムの運用を行っていききたい。

賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。

	件名	議決結果	会派の賛否（志翔会は、議長を除く。）									
			志翔会	新市政会	郡山市議会公明党	緑風会	社会民主党	日本共産党郡山市議団	虹とみどりの会	無所属の会	立憲民主党	国民民主党
			11人	9人	4人	4人	3人	2人	1人	1人	1人	1人
補正予算	一般会計（第10号）	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
請願	国に対し「再審法（刑事訴訟法の再審規定）」の改定を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
	日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書提出に関する請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	台風等により阿武隈川の水が流入し水位が上昇しやすい福島県郡山市逢瀬川の氾濫の危険性の軽減を図るため、旧豊田貯水池を調整池として活用することを求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×
	コロナ禍による需要の消滅と在庫増の影響から米価下落を阻止するための請願 ※	一部採択	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○

※コロナ禍による需要の消滅と在庫増の影響から米価下落を阻止するための請願については、請願事項を一部採択・不採択とすることに對する賛否

全会一致で可決した議案等

特別会計補正予算	国民健康保険（第2号）、後期高齢者医療（第1号）、介護保険（第2号）、公共用地先行取得事業（第1号）、県中都市計画大町土地区画整理事業（第2号）、駐車場事業（第1号）、工業団地開発事業（第1号）、熱海温泉事業（第1号）、母子父子寡婦福祉資金貸付金（第1号）、財産区（多田野、河内、片平、月形、舟津、舘、浜路、横沢、中野、後田）（第1号）	改正 廃止等	郡山市中小企業及び小規模企業振興基本条例 郡山市市道の構造の技術的基準を定める条例 郡山市立公民館条例 郡山市工業用水道事業給水条例
制定 条例改正	郡山市地方創生応援基金条例 租税特別措置法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例 郡山市職員の特殊勤務手当に関する条例及び郡山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 郡山市農業水利施設等保全再生事業基金条例 郡山市総合地方卸売市場条例	その他	工事請負契約（河内埋立処分場第4期埋立地拡張工事、大黒橋橋梁修繕工事） 財産の取得（ノートパソコン、消防用ホース） 郡山市公平委員会委員の選任 郡山市中野財産区管理委員の選任 令和元年度一般会計歳入歳出決算認定等34件 訴えの提起（旧上伊豆島小学校敷地内に所在する土地の条件付賃借権設定仮登記抹消手続きを求める） 専決処分の承認を求めること

採択した請願

コロナ禍による需要の消滅と在庫増の影響から米価下落を阻止するための請願（一部採択）

可決した意見書

コロナ禍（新型コロナウイルス感染症）による米需要の減少と在庫増から生じる米価下落を防止するための意見書



議案等に対する各議員の賛否は、市議会ウェブページを御覧ください。



議会P D C A サイクル

各常任委員会で、事業の進捗報告の聴取と評価を実施するP D C Aサイクルの取組みについて、昨年9月から定例会ごとに当局から報告を受けてきました。

今定例会において、昨年度の対象事業に対する評価の報告と今年度の対象事業の選定を行いました。



常任委員会	令和元年度対象事業とその評価	令和2年度選定事業
総務財政	<p>◆(仮称)郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業</p> <p>庁内連絡会議及び有識者会議について、住民説明会について、パブリックコメントの結果についてなど、質疑を交わし、年度内の事業が完了したことを確認し、事業計画に基づき計画どおり行われたと評価した。</p>	◇(仮称)郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業
建設水道	<p>◆雨水貯留施設等整備事業</p> <p>ゲリラ豪雨対策9年プラン策定の背景について、麓山調整池暫定供用後の内水被害軽減状況についてなど、質疑を交わし、年度内の予定工事は全て執行したことを確認し、事業計画に基づき計画どおり進捗したと評価した。</p>	◇雨水貯留施設等整備事業
環境経済	<p>◆森林経営管理事業</p> <p>担い手や財源について、意向調査の結果について、林相調査の内容についてなど、質疑を交わし、年度内の事業が完了したことを確認し、事業計画に基づき計画どおり行われたと評価した。</p>	◇猪苗代湖一周サイクル ツーリズム推進事業
文教福祉	<p>◆小中学校施設環境整備事業</p> <p>トイレの洋式化について、予定した282器が整備された結果、進捗率は100%となり、年度内の事業が完了したことを確認し、事業計画に基づき適切に整備されたと評価した。</p>	◇健康増進事業 ◇保育士宿舍借り上げ支援事業 ◇保育士・保育所支援センター事業 ◇小学校長寿命化改修事業 ◇小・中学校未来を拓く教育の情報化推進事業 ◇小中一貫プログラミング教育推進事業 ◇統合型校務支援システム



新生児に贈られる
ASAKAMA I887

- ・ 提出議案と主な事業
- ◇一般会計補正予算(第9号)
- ・ 中小企業等支援事業
- ・ 中小企業融資制度事業
- ・ 子育て応援給付金給付事業
- ・ 就労系障害福祉サービス事業
- ・ 業所機能強化事業
- ・ 修学旅行実施等支援事業

8月5日

■開催日

可決しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に関し、緊急に対処すべき施策を審議し、子育て応援給付金1万円の追加給付経費4億5千470万円を含む一般会計補正予算案を全会一致で可決しました。

令和2年第3回臨時会

令和元年度 決算特別委員会

令和元年度予算について、適正かつ効果的に執行されたか、健全な財政運営がなされているかなどを審査しました。審査においては、旧豊田貯水池利活用事業、プレミアム付商品券事業費、下水道事業、原子力災害に係る損害賠償請求事務について、種々質疑が交わされました。

また、熱海サッカー場、総合地方卸売市場、赤木小学校、富久山クリーンセンターの現地調査も行いました。

決算認定等議案34件については、原案のとおり可決及び認定すべきものと決しました。

決算とは

市長は毎年度、法令に基づき各会計決算の認定議案を議会に提出します。

本市議会では、9月定例会で決算特別委員会を設置し、審査します。

決算特別委員会の委員は、議長及び議会選出の監査委員を除いた全議員で構成しています。



現地調査(富久山クリーンセンター)



現地調査(赤木小学校)



書類審査

問 旧豊田貯水池利活用懇談会を非公開とした経緯は。

答 市附属機関等の会議の公開に関する要領に基づき、懇談会の決議で非公開とした。

非公開の理由は、公にすることにより率直な意見の交換や意思決定、中立性が損なわれる恐れや、特定のものに不当に利益や不利益を及ぼす恐れがある時には公文書を非開示とする、市情報公開条例の規定によるものである。

問 プレミアム付商品券事業の実績は。

答 事業の対象は、扶養外住民税非課税者と3歳未満児子育て世帯主である。

本市の把握する非課税者の45.1%から申請があり、交付決定した2万5千634人と全ての子育て世帯主、合計3万4千505人、対象者見込の52.3%に購入引換券を送付し、60万6千660枚の商品券が購入された。

問 下水道事業における有収率※が低下した要因は。

※有収率：下水道事業においては、処理水量のうち、使用料徴収の対象となる有収水量の割合。

答 郡山駅前を中心とした区域312haの下水処理で採用している合流式は、汚水と雨水を1つの管に集約することから、降雨の影響を大きく受ける。

そのため、昨年度発生した東日本台風やゲリラ豪雨等により、有収率が低下したものと考えられる。

問 原子力災害に係る損害賠償請求の交渉内容は。

答 職員の時間外勤務手当等の人件費や、放射線対策に係る消耗品費など、原子力発電所事故により市が負担を余儀なくされた費用であり、事故と密接に関連していることを説明するなど、合意に向けて、延べ8回に渡り、交渉を実施した。

令和2年9月定例会 市政一般質問

● 今回の質問者数 17名

● 発言時間

質問・答弁をあわせて 60分

● 記事の内容について

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、議会中継や会議録を御覧ください。

● 録画中継

各記事のQRコードから、録画中継が御覧いただけます。

● 会議録

市ウェブサイトや次の施設で御覧いただけます。

- ・ 市政情報センター(市役所西庁舎1階)
- ・ 中央図書館・希望ヶ丘図書館
- ・ 安積図書館・富久山図書館

なお、令和2年9月定例会の会議録が御覧いただけるのは、12月上旬になります。



会議録検索システム

里山再生事業の実施見通しについて



社会民主党

飯塚 いくづか

裕一 ゆういち

議員



問 都市公園等の里山再生事業に関し、本市が国へ実施を要望した事業の今後の見通しは。

答 五百淵公園の散策路等を含む森林エリアに係る要望の採択に向け、国・県と協議を進めてきたところである。

今後の見通しについて国及び県に問い合わせたところ、放射線量等の調査結果がまとまり次第、市に報告する予定であるとのことであった。

今後は、引き続き国・県との調整に努め、早期の事業採択に向けた働きかけを行っていく。



桜の季節の五百淵公園

ワンストップ窓口の設置について

問 死後の手続きに関するワンストップ窓口の設置に向け早急にプロジェクトチームを立ち上げ、システム等を構築すべきと考えるが、見解は。

答 ワンストップ窓口の設置運用には、多岐にわたる手続きに対応する職員体制の構築や情報の共有化、書式の統一などの課題もある。

このため、国が作成したおみやみコーナー設置ガイドラインを活用し、ワンストップによる時間短縮等の効果が見込まれる手続きと、高い専門性から担当窓口で対応すべき手続きなどを見極め、本市に適した手法により、市民負担の軽減となるような効果的な窓口の在り方を検討していく。



新 政 会 三 瓶 さんぺい
宗 盛 むねもり
議 員



高齢者の健康維持活動におけるICTの活用について

問 新型コロナウイルスの影響により、ステイホームを強いられている高齢者等の介護予防に向け、ICT等を活用した健康増進活動への支援が必要では。

答 国の「オンライン通いの場アプリケーション」や「私たちが考えた介護 介護予防体操」の動画を用いて、より広く健康体操を高齢者に普及していく。

また、あさかの学園大学や公民館において、ICT活用型の授業やリモート講演会を行うなど、様々な場面でのICT活用を広めていく。



オンライン通いの場アプリケーション

令和2年産米に係る交付金制度の活用方法について

問 新型コロナウイルス感染拡大に伴う業務用米の需要低迷を受け、本市においても、主食用米から飼料用米等への転換が求められている。最も良い条件で国・県の交付金制度を活用する方法は。

答 水田活用の直接支払交付金の最大額12万2千円を受け取るには、作付面積10a当たりの本市の基準収穫量539kgよりも150kg以上の収量が必要となり、そのためには、多収量のふくひびき等の作付けが必要となる。

現在、コシヒカリやひとめぼれ等を作付けする農家がこれから飼料用米に取り組む場合の最大額は、基準収穫量539kgの交付単価に複数年契約加算を加えた9万7千円となる。



無所属の会 筋内 やない
好 彦 よしひこ
議 員



認知症事故救済制度の導入について

問 認知症の市民が起こした事故に係る保険料を、市が負担する形での認知症事故を補償する制度の導入に向け、検討すべきでは。

答 国の認知症施策推進大綱では、補償制度について、認知症の人や監督義務者等を被保険者とする民間の損害賠償保険の普及の後押しをするとともに、自治体が入る損害賠償責任保険の政策効果について検討を行うとしている。本市が損害賠償責任保険に加入することについては、国の動向を注視するとともに、実施自治体の状況や、本市と包括連携協定を締結している保険会社から助言を得るなど、調査・検討をしていく。

社会福祉協議会の貸付状況について

問 コロナ禍において、経済的に困窮している市民が増加している。新規相談件数は前年と比べ大幅に増加し、主な相談内容に、社会福祉協議会での貸付利用があるが、本市社会福祉協議会での4月以降の貸付の件数及び金額は。

答 本年8月末現在で、通常的生活福祉資金は26件、456万8千円、緊急小口資金は1千441件、2億5千112万円、総合支援資金は393件、2億1千545万9千円、合計で1千860件、4億7千114万7千円との報告を受けている。



社会福祉協議会内の特設窓口



新 政 会
福田 文子

あやこ
議員



自転車保険への加入促進について

問 被害者への補償、そして加害者の責任として、自転車保険への加入は重要であり、セーフコミュニティのまちづくりを推進する本市として、自転車保険への加入を促進していくべきと考えるが見解は。

答 被害者の速やかな救済と加害者の経済的負担の軽減等を目的とした自転車保険の加入促進は、大変意義があると認識している。

加入促進に向けては、保護者へ協力をお願いするとともに、広報こおりやまに掲載するなど、広く市民に周知しているところであり、今後も警察や関係団体と連携しながら、自転車保険の重要性を周知し、加入促進を図っていく。

コロナ禍における交通安全教室等のあり方について

問 相手への配慮や思いやり、譲り合いが大切であり、感染拡大防止に配慮しながら、今後、どのように交通安全教室等の事業を展開していくのか。

答 交通安全教室は、交通事故防止に取り組むセーフコミュニティを推進する上で、重要な活動であると考えている。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で派遣依頼件数は減少しているが、消毒の徹底等、新しい生活様式に配慮しながら実施している。

今後は、動画配信等による実施等も検討し、安全で効果的な交通安全指導に取り組んでいく。



新しい生活様式に配慮した教室



志 翔 会
森合 秀行

ひでゆき
議員



エアコン設置補助制度の創設について

問 喜多方市では65歳以上の住民税非課税世帯を対象にエアコン設置の補助制度を実施している。

本市でも同様の補助制度を創設すべきと考えるが、当局の見解は。

答 本市において、4月から8月までに熱中症で救急搬送された56.9%が65歳以上で、そのうち、62.9%が屋内で発症しており、高齢者は暑さに対する感覚機能、体の調節機能が若年者よりも低下し、特に注意が必要であることは認識している。

このため、今後、高齢者世帯のエアコン普及状況や、ニーズ、他市の補助制度の実施状況等を調査し、有効性、必要性について検討していく。

本庁舎1階のセブンイレブンの跡について

問 民間公募を行った結果は。応募が無かった場合、今後空きスペースの解消に向けてどのように民間に働きかけ利活用していくのか。

答 5年間を契約期間として売店事業者を公募したが、応募者はなかった。

庁舎内への売店設置は、市民の利便性の向上や職員の福利厚生の実現に有効と認識しているが、厳しい経済状況により、他自治体でも公募の不調事例が見られることから、公募条件の見直しや売店形態のあり方を含め、情報収集や事業者への相談等を行っていく。



庁舎内の売店跡



緑風会 大木 進 議員



長寿命化改修の際の
学校施設の改善について

問 小中学校における外壁・窓枠の落下など、安全面での不具合は、全国で年間3万件に上り、また、避難所となる体育館では、吊り天井や照明等の落下防止、多目的トイレの設置などが求められている。長寿命化改修の際に、こうした複合的な視点で改善が行われているのか。

答 長寿命化改修では、主に建物の劣化対策や電気・給排水設備等の更新により、建物の延命化を図っている。さらに、危険個所の改善や多目的トイレの設置などのバリアフリー化とともに、近年の異常気象による浸水対策など、複合的な視点で施設整備を進めている。

喜久田町遠北原地区内の県道荒井郡山線の歩道整備について

問 県道荒井郡山線は、大型トラックや通勤通学の時間帯の交通量が多く、喜久田町遠北原地区の直線約350mは歩道が途切れており、自転車・歩行者が通行する際に、極めて危険な状況である。地区としても緊急性が高い要望事項であるが、歩道設置について、当局の見解は。

答 まちづくり意見交換会で県に対し、平成25年度から歩道整備を要望しており、今年度も7月9日に要望をした。今後も、安全で円滑な通行を確保するための歩道整備実現に向け、県に強く要望していく。



トラックが通る県道荒井郡山線

笹川大善寺線周辺の混雑緩和に向けた改善について

問 大安場史跡公園方面から国道49号との交差点では右折用信号がなく、また、安積行政センター方面から県道郡山停車場線に向かう道路も、笹川大善寺線に向かう車が列をなしている。混雑緩和に向け、時差式信号や矢印信号設置等の改善が必要と考えるが見解は。

答 郡山警察署と調整し、今年6月に信号が変更された。しかし、混雑している状況が続いていることから、混雑時間帯の現場状況を検証するなど、混雑の緩和に取り組んでいく。



笹川大善寺線と国道49号の交差点

猫の不妊去勢手術に関する助成事業の充実について

問 本市には、飼い主のいない猫の管理団体に対して、不妊去勢手術費用の一部を助成する制度があるが、この事業と比較して、申請条件が緩く、助成金額も高い制度が、公益財団法人等から募集されているケースもある。本市の事業を、より魅力ある事業とするには充実が必要と考えるが見解は。

答 本市が実施する飼い主のいない猫対策事業の助成申請件数が伸び悩んでいる。その原因について調査を行うとともに、動物愛護に関する先進自治体及び公益財団法人の助成制度の長所を研究し、改善や充実すべき点について検討していく。



郡山市議会公明党 山根 悟 議員





志翔会 佐藤 徹哉
さとう てつや
議員

議員



新型コロナウイルスのまちづくり基本指針への影響は

問 全世界の社会・経済に大きな影響を与え、日常を一変させた新型コロナウイルスは、

現在のまちづくり基本指針に影響を与えるものなのか。今後、見直しがあるのか。

答 まちづくり基本指針は、新たな局面・課題に迅速かつ柔軟な構成としており、国の動向に遅滞なく対応してきており、「ポストコロナ時代の新しい未来」等についても、施策に反映させるため、全部局で情報共有を図った。

現在、まちづくり基本指針第四次実施計画の策定を進めており、方針に「新しい生活様式実現型課題解決先進都市の創生」を掲げ、新型コロナウイルス感染症対応を最優先とした見直しを行っている。

アフターコロナのまちづくりについて

問 これからは、アフターコロナを見据えたまちづくりを進めていく必要があると考え

るが、本市の見解は。

答 今般の新型コロナウイルス感染症対応は、自助・共助・公助を徹底し、感染リスクをマネジメントすることが肝要と認識しており、今後示される国の来年度予算概算要求や動向等を注視し、対応していく。

アフターコロナにおいて、市民や事業者の仕事や暮らし、そして何より命を守り、一層の活躍を後押しするため、各部署の共通テーマとして取り組んでいく。



まちづくり基本指針
ハンドブック



社会民主党 八重樫 やえがし
議員

議員



PCR検査の拡充について

問 医療従事者や保育士、学校教員等への優先的検査や、

政府の新型コロナウイルス対策パッケージにもある重症化リスクの高い高齢者らの希望に応じて検査すべきと考えるが見解は。

答 本市においては、感染の疑いがあれば広く検査を実施しており、優先的な検査については、これまでも感染の流行が確認されている地域から本市に移動した医療従事者に対し、優先的に行ってきた。

今後、新型コロナウイルス対策パッケージに示された方針に従い、必要な時は、速やかに検査を実施する考えである。



市保健所検査棟

緊急雇用対策について

問 6月定例会で議決し、始まった緊急雇用対策事業の現状と実績、今後の継続拡大は。

答 新型コロナウイルス感染拡大の影響により離職した方や、アルバイト先の休業などにより収入が減少した大学生などを、会計年度任用職員として採用するための人件費を6月定例会で予算措置した。

事業実施にあたっては、市ウェブサイト等を通じた周知や市内大学等の協力も得ながら募集を行った結果、9月8日現在で32人を採用した。

今後も、感染症の影響を注視しながら、事業を継続して実施し、地域経済の安定のため、雇用機会の確保と安心して働ける環境の整備に努めていく。



志翔会 川前 光徳
かわまえ みつりのり
議員



都市計画マスタープラン・立地適正化計画の見直しについて

問 市長は、6月の新聞記事の中で、中心市街地に店舗や住宅などを集めてにぎわいを生むコンパクトシティは再考が必要だと述べた。
本市の将来都市構造について、どのようなまちづくりを目指しているのか。

答 市都市計画マスタープラン2015を基本に、災害に強い郡山型コンパクト＆ネットワーク都市構造の構築を推進するため、災害リスクの低いエリアへの住宅等の誘導や流域全体で水害の軽減を図る流域治水の考え方のほか、新型コロナウイルス感染症のリスクにも対応し、安全で魅力的な防災コンパクトシティの実現を目指していく。

豊田貯水池跡地の利活用について

問 豊田貯水池跡地は高い位置にあり、雨水を池に入れ水害対策に使うには、莫大な予算がかかり現実的ではないとの結論が出ているが、なぜ新聞取材に対し、公園にするこゝとが水害対策になるような誤解を与える回答をしたのか。

答 旧豊田貯水池利活用方針(案)中間とりまとめでは、浸水被害低減や近年の気候変動に対応するため、自然が持つ力を活用して災害リスク低減を図るグリーンインフラによる雨水の流出抑制機能を提案している。

取材回答はこの中間とりまとめを踏まえたものである。



豊田貯水池跡地

請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受 付	市政一般質問初日の午後5時 ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時 ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ●関係する委員会で審査の上、本会議で審議し、採択・不採択を決定します。 ●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●陳情書の写しを各議員に配付します。

請願書 年 月 日

郡山市議会議長様
(請願者住所)
(請願者氏名)
(紹介議員) ㊟ ㊟

〇〇〇について
請願趣旨
請願事項

紹介議員が必要



紹介議員は不要

陳情書 年 月 日

郡山市議会議長様
(陳情者住所)
(陳情者氏名) ㊟

〇〇〇について
陳情趣旨
陳情事項



志翔会 久野 三男 議員



美術館通りの照明等について

問 ゆうゆう地下道の車道部照明や、歩道部の非常ベルが壊れ、天井から複数個所雨漏りし、さらに、ゆうゆう地下道から東部幹線までの歩道の照明も点いていないが、この対応について伺う。

答 4月に工事契約し、10月初めに車道照明と非常ベルの復旧、10月末に地下道東側車道照明の点灯に向けて工事を進めており、地下道東側の歩道照明については、9月に点灯したところである。

また、雨漏りの補修は、昨年度実施予定が、台風被害により実施できず、来年度実施予定である。



照明の消えたゆうゆう地下道

コロナ禍の不登校児童生徒に対する教育的配慮について

問 学校、教職員の懸命な対応により、学習の遅れなどは取り戻しているとのことだが、不登校の児童生徒は依然として減少していない。教育指導・交流が大切と考えるが、不登校児童生徒に対しての配慮について伺う。

答 総合教育支援センターでは、ふれあい学級や分室を開設し、不登校等に関する相談、学校復帰の支援を行っている。児童生徒の主体性・自立性を育む「学びのプログラム」を策定し、専門指導員や通級生同士の交流を通して、ソーシャルスキルを身につけさせるとともに、タブレットドリル等で学習習慣の定着を図るなど、達成感や自己肯定感を高める支援を実践している。



新政会 栗原 晃 議員



医療的ケア施設の設置について

問 旧郡山市立希望ヶ丘学園跡地に福祉施設の更なる充実と医療的ケアが必要な方々の居場所づくりのため、日帰りでも通いながら医療的ケアを受けられる施設の設置を検討すべきと考えるが見解は。

答 医療的ケアは多種多様な医療行為が考えられ、各事業所が全ての医療行為に対応できるとは限らないことから、現在、医療的ケア児等に関する支援体制を整えるため、郡山市障がい者自立支援協議会子ども支援部会の意見を伺い、医療的ケア児等コーディネーターを中心に実態やニーズの把握・連携支援等の検討を行っている。今後、第5期市障がい者福祉プラン策定の中で、県と連携を図り検討していく。

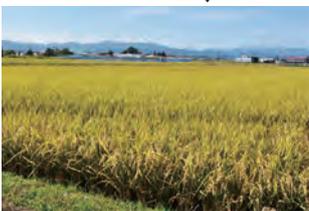
また、建設交通部やこおりやま空家バンクと意見交換を行い、今後実施に向け連携していく。

農地付き空き家対策の実施に向けて

問 6月定例会において必要性を調査・研究すると答弁があったが、新規就農者の受け入れ促進や遊休農地の解消を図るためにも早急に取り組むべきと考えるが、その後どのように取り組んだのか。

答 農業委員会では、7月の月例総会で農地付き空き家の別段面積等の調査研究を行い、8月に実施等の可否を検討した結果、市内全域で実施したいとの意見が多数占めたことを8月の月例総会で報告した。

また、建設交通部やこおりやま空家バンクと意見交換を行い、今後実施に向け連携していく。



収穫時期を迎えた田



志翔会 大城 宏之 議員



一般家庭用ごみ袋の有料化について

問 一般家庭用ごみ袋の有料化を実施すべきと考えるが見解は。

答 ごみの有料化については、昨年5月に市廃棄物減量等推進審議会に諮問し、中間答申が同年10月に予定されていたが、台風の影響で見送りとなった。

有料化の導入は、ごみの発生抑制や市民の意識改革も期待され、ごみ減量の有効な手段として認識しているが、引き続き審議会で議論し、導入するとすれば、様々なプロセス等の整備のほか、中核市の状況等も参考に多角的に検討し、更なるごみの減量に努めていく。



他市の指定ごみ袋

墓地の募集について

問 東山霊園の返還墓所の再募集については、応募の少ない自由墓地を随時募集として、市民の墓地ニーズに対応できるようにしてはどうか。

答 多様化、変化する市民の墓地ニーズに的確に対応するため、7月に実施した「お墓」の考え方をテーマとしたネットモニターや墓地経営者へのアンケート調査の結果、更には11月に実施する予定の返還墓所の募集結果等を踏まえ、ウィズコロナに対応する新たな生活様式の考え方のもと、利便性に配慮した多様な申請方法や返還墓所の募集期間等、制度の運用についても検討していく。

パップキッズこおりやまの事業の方向性について

問 事務事業行政評価で、同事業は、震災後の遊び場確保、運動不足の解消など初期の役割は完了し、今年度で事業完了とする結果となっている。子ども・子育て会議で審議過程であるが、来年度以降の方向性をどう考えているのか。

答 現在、利用者は全県下から集まり、大変ニーズが多く、需要を全て満たすことは難しいことから、近隣市町村で希望があればノウハウを提供し、同様のサービスを分かち合い、そして、施設同士の相互交流もしていくことが今後の課題と考えている。



パップキッズこおりやま

児童福祉専門分科会と子ども・子育て会議について

問 平成25年7月に子ども・子育て会議が設置された。これまでの児童福祉専門分科会との関係性を見極め、今後一体化すべきでは。

答 子ども・子育て会議の当初の主な所掌事務は、幼稚園、保育園、認定こども園等の定員設定などであったが、認定こども園の設置認可の権限が中核市となったことから、認定こども園の認可から定員設定までの審議の一本化を図るため、子ども・子育て会議の所掌事務とした。

今後、専門性を高め、審議の効率化を図るため一体化も考えられるが、組織のあり方や委員の定数など整理すべき課題もあることから、望ましい審議体制を検討していく。



郡山市議会公明党 小島 寛子 議員





立憲民主党

吉田 よしだ

公男 きみお
議員



就労継続支援B型事業の平均工賃による基本報酬について

問 B型事業は平均工賃により給付費が設定され、毎日通所できない利用者が多い事業所では、平均工賃が低くなるため、休まず仕事ができる障がい者を優先する恐れがある。障がいが高く、働ける日数が少ない方も安心して就労できるよう、市独自に国基準への上乗せを検討すべきでは。

答 平成30年度の報酬改定で、障害基礎年金1級を受給する利用者が半数以上の事業所には、平均工賃月額に2千円を加えた額が報酬上の平均工賃月額となるほか、他のサービスと併用する利用者の工賃は除外する等の特例もある。現行の国基準は、事業者が適正に運営できる制度であると認識している。

福祉・介護職員と市内の勤労者との処遇の比較について

問 国は、福祉・介護職員処遇改善加算を平成29年度から拡充した。市内の勤労者を対象とした郡山市労働基本調査の平均賃金と比較し、福祉・介護職員の水準はどのような状況か。

答 平成29年度郡山市労働基本調査において、市内事業所従業員の1か月の平均賃金は26万3千76円となった。また、市内の障害福祉サービス事業所を運営する45法人における集計によると、平成29年度の平均賃金は23万6千38円である。



日本共産党郡山市議団

岡田 てつお
議員



電力の地産地消について

問 電力の地産地消は、電力供給を市民生活全体に広げることに、地域に新事業や雇用を生み出し、市民生活応援、地域経済発展に資する面があると考えるが見解は。

答 地域新電力においては、クリーンセンターの再生可能エネルギー由来の電力供給に加え、太陽光発電設備等の自立分散型エネルギーネットワークの構築など地域課題の解決に向け、取り組むこととしており、防災対策や環境配慮、事業創出等地域経済の発展が期待できる。

引き続き地域性を活かした地域新電力の設立に取り組んでいく。



本庁舎屋上のソーラーパネル

保健所職員体制の強化について

問 今回の新型コロナウイルス感染症対応では、他部署の応援職員で難局をしのいだが、今後の対応のためには、保健所職員体制の強化が求められるが見解は。

答 国通知を踏まえ保健所職員の負担軽減を図るため、応援支援体制を整備し、9月10日現在で延べ216人を動員したほか、保健師2名及び事務職員3名を保健所勤務とするなど弾力的な職員配置を行った。また、発熱外来の設置などに対応するため会計年度任用職員2名を採用し、さらに、保健師は、今年度の職員採用試験で、4名程度の採用予定に対し、7名を合格者とした。今後も所属の実情や要望を踏まえ、体制の強化に努める。



日本共産党郡山市議団

たかはし よしはる
高橋 善治 議員



旧豊田貯水池の利用計画について

問 利用計画案に基づく検討は一旦棚上げし、当面は浄水場跡地を暫定的駐車場使用にとどめておくべきではないか。

答 利活用方針案については、具体的な整備計画に向け、議論のたたき台とすることを目的に策定作業を進めている。

整備内容や時期については、各方面の方々の意見をいただきながら、財政状況等を踏まえ判断していきたい。

旧浄水場敷地は、これまで一部を臨時駐車場として使用しており、暫定的使用については、上下水道局と協議を行っていく。



旧豊田浄水場敷地

田村地区のデマンド型乗合タクシーの行先について

問 田村地区のデマンド型乗合タクシーの行先を郡山駅周辺まで伸ばすべきではないか。

答 田村地区は、JRの3つの駅が利用でき、路線バスもこれまでどおり運行され、多様な地域への移動可能な地区であると認識している。

このことから、公共交通機関の設置・運行状況や利用状況、日和田、熱海地区の乗合タクシー利用者が60歳以上であり、そのうち約95%が通院や買い物を中心とした利用であることを参考に、地域の方々と共に目的地を設定したところである。

市議会ウェブページ

本会議や委員会の会議録、市議会中継などが御覧いただけます。詳しくは郡山市ウェブサイトのトップページから、「郡山市議会」をクリックするか、「郡山市議会」で検索してください。



郡山市ウェブサイトアドレス
<https://www.city.koriyama.lg.jp/>



市議会ウェブページ
QRコード

議会改革特別委員会が結審しました



7月7日、22日、8月4日開催の委員会において、審議項目に係る協議等を行い、全ての審議を終了し、本委員会は、付託案件の結審により廃止となりました。

協議結果のうち、新たな取り組みを打ち出した審議項目は次のとおりです。

■住民等の参加について

- ・議会報告会・意見交換会（市政相談会）を開催する。
- ・模擬議会は、現状の議場見学を活用し、説明は議員が行い、各学校へ周知を図る。
- ・議会に対する意見を聴取する「郡山市議会モニター」制度を実施する。
- ・現行の議会だより編集委員会を「（仮称）広聴広報委員会」へ拡充する。

■市議会議員一般選挙の時期について

- ・統一地方選挙の時期に戻す

ことについて、各議長会を通じ、県内他市等とともに、国への要望につなげていく。

■議会設備の最適化と情報発信について

- ・質問要旨を任意でタブレット端末に掲載し、共有する。
- ・議案書の公開は、市ウェブサイトに掲載に併せて議会ページからのリンク設定をする。
- ・議場に書画カメラ、スクリーン等を設置する。
- ・議長の定例記者会見は、正副議長の判断で必要に応じ実施する。

■会派構成人員数と議会活動のあり方について

- ・令和3年9月から交渉会派の人数を3人以上とする。

※交渉会派：本市議会では、現在4人以上が所属する会派を交渉会派としており、代表質問の持ち時間や議会運営委員会の委員選出など、他の会派と異なる取扱いがある。

旧豊田貯水池の利活用を調査検討します



会長会から委ねられた議会内の自主的な取り組みや、更なる協議が必要な事項についての調査検討を行うため、6月29日に政策等調査検討会を設置しました。

■調査検討事項

旧豊田貯水池利活用について

検討会では、市当局から旧豊田貯水池利活用に関する現在の検討内容、進捗等について説明を受け、質疑応答や委員間での意見交換を行いました。

今後も、調査検討を進めてまいります。

委員紹介

座長



會田 一男 名木 敬一 蛇石 郁子 箭内 好彦 渡部 龍治 吉田 公男 但野 光夫



八重樫 小代子 高橋 善治 久野 三男 廣田 耕一 佐藤 徹哉 佐藤 栄作



現地調査（上下水道局庁舎展望室）



活発な意見交換

オンライン傍聴とは？ — 議会中継の視聴方法 —



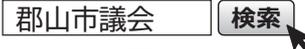
新しい生活様式として、パソコンやスマートフォンで本会議の様子がご覧いただける「議会中継」の視聴方法をご紹介します。



(例) 9月定例会の市政一般質問を視聴する場合



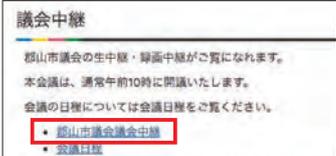
①市議会トップページへ



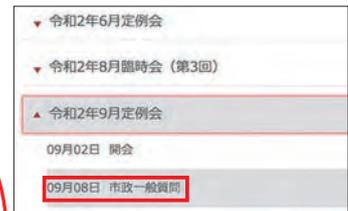
市議会トップページ

②「議会中継」をクリック

③「郡山市議会議会中継」をクリック



④会議名の中から「9月定例会」を選択し、該当する日の「市政一般質問」をクリック



⑤任意の発言者の再生ボタンをクリックすると、市政一般質問の様子を動画で見ることができます。



こおりやま市議会だより

- 行政センター、公民館、図書館などの公共施設に配置しています。
- 視覚が不自由な方のために、点字版・音声版を発行しています。



12月定例会開催予定

※正式な日程は、定例会初日に決定するため、変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土	
11/29	30	12/1	2	3	4	5 休会	
			本会議一開会	議案調査(休会)			
				※陳情締切			
6 休会	7 事務整理日(休会)	8	9	10	11	12 休会	
			本会議(市政一般質問)				
		※請願締切					
13 休会	14	15	16 事務整理日(休会)	17	18	19	
				常任委員会			本会議一閉会

- ・本会議の様子を市議会ウェブページから生中継いたします。
- ・生中継は、各行政センター、緑ヶ丘ふれあいセンター、ビッグアイ6階の市民プラザ(月曜日を除く。)でも御覧いただけます。
- ・録画中継は、生中継の4日後(土・日曜日及び祝日を除く。)から公開します。



市議会中継 QR コード

議会の傍聴



本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。
議会の傍聴は、市政の運営を知り、市民の皆さんが選んだ議員の活動状況などを理解する一つの方法です。



	本 会 議	常 任 委 員 会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	会議開始 30 分前から	会議開始 40 分前～20 分前

※議場に足を運ばなくても本会議を見ることが出来る「オンライン傍聴とは?—議会中継の視聴方法—」(17頁)も併せてご覧ください。

編集 後記

今号の表紙は、「実りの秋」を象徴する本市の稲刈りの風景です。郡山市は、農工商のバランスのとれた産業の盛んな中核市ですが、農業でも水稻の収穫量(2019年産)は県内1位、全国の市町村の中でも15位と米作りが大変盛んなまちです。

今定例会は、補正予算や決算審査など、会期28日間と長い議会となりました。補正予算では、豊かな地域農業を担う農家育成事業、また、8月の臨時会では、新生児への応援給付金とASAKAMAI887を贈呈する事業を可決しました。コロナ禍の中、私たち議員は皆様の声により一層耳を傾け、安心して市民生活が送れるよう日々精進してまいります。(箭内)